

いにしえ万葉人の
 美しき暁ロマンを体感。

第52回



◆「かぎろひを観る会」とは

日の出の1時間ほど前に現れる陽光「かぎろひ」。
 万葉の歌人 柿本人麻呂の秀歌
 「ひむがしの野にかぎろひの立つみえて かへりみすれば月かたぶきぬ」が
 詠まれたときに現れた「かぎろひ」の様子を偲ぶイベントです。

PRE-EVENT

令和5年
 12/29(金) かぎろひの丘
 万葉公園

歌の中にある「月傾ぶきぬ」が見られたとされる旧暦11月17日は、本年12月29日◎となります。
 当日は朝5時から現地にてガイドによる説明会を催しますので、ぜひお越しください。

令和6年

2/11祝日

午前5時～7時頃

かぎろひの丘万葉公園

奈良県宇陀市大宇陀中庄

EVENT

- ◆葛湯ふるまい
- ◆「かぎろひ短歌」入賞作品発表
- ◆かぎろひ講話
- ◆阿騎野朝市

※状況により内容が変わることがあります

Access & Parking



●イベント開催時は早朝のため、公共機関の運行はありません
 ●駐車場は会場周辺の特設駐車場をご利用下さい

宇陀市観光協会

後援/宇陀市 歴史街道推進協議会 近畿日本鉄道株式会社 奈良交通株式会社
 協賛/宇陀市観光ボランティアガイドの会 阿騎野物産会
 問合せ/宇陀市観光協会 宇陀市橋原下井足17番地の3 TEL 0745-82-2457

詳しくは
<https://kagiroi.jp/>



ひむがしの野に
かぎろひの立つみえて
かへりみすれば
月かたぶきぬ



◆柿本人麻呂と「かぎろひ」

この唄は、万葉の歌人である柿本人麻呂が、軽皇子(後の文武天皇)の伴として当時宮廷の狩場であった当地「阿騎野」を訪れ、その雄大な夜明けの情景を「ひむがしの～(上記の和歌)」と詠んだものです。その意味は、今は亡き草壁皇子(軽皇子の父)を偲びながら眼前にのぼり立つ「かぎろひ」に軽皇子の時代の到来を、傾きゆく「月」にその祖母(持統天皇)の時代の終焉を詠んだとも言われています。

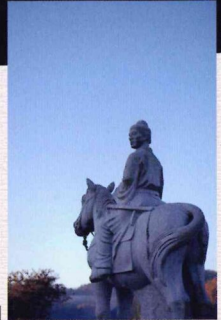


道の駅「宇陀路大宇陀」
奈良県宇陀市大宇陀拾生714-1
TEL 0745-83-0051



午前7時から
営業

万葉公園・
人麻呂公園



万葉植物が美しい、人々の憩いの丘。飛鳥時代の遺跡エリアは「阿騎野人麻呂公園」として整備されている。

◆「かぎろひ」当日(2/11)のとおき情報

イベントの当日は、道の駅「宇陀路 大宇陀」、薬湯が自慢の大宇陀温泉あきののゆ、ともに午前7時からの早朝営業でみなさまをお迎えいたします。冬の寒さで凍えた身体も、もちろんおなかも、ほっこりと温まります。



大宇陀温泉あきののゆ

奈良県宇陀市大宇陀拾生250-2
TEL 0745-83-4126

午前7時から
営業

◆「かぎろひ」の後のはのんびり散策でお楽しみ

かぎろひの丘近郊には、歴史ある落ち着いた風情を感じられる見どころがいっぱい。古き良き面影を偲ぼせる宇陀松山や日本の薬のルーツに一驚のレトロスポットなど、いにしへの郷を訪ね、ご当地グルメも堪能すれば、気分はすっかり万葉の旅人。



宇陀松山 (重要伝統的建造物群保存地区)



森野旧薬園



西口閤門 (通称:黒門)



薬の館



カエデの郷ひらら

- 1 松山城の麓に栄えた、戦国時代からの風情が残る古い町並みが続くエリア。酒蔵や醤油蔵、吉野葛や奈良漬など、散策しながら地元のグルメ堪能する食歩きも楽しい。
- 2 昭和天皇もお越しになった、日本最古の薬草園。吉野葛の精製作業場や、四季折々の薬草とともに、宇陀松山の町並みが見渡せる薬園は必見。
- 3 かつて薬問屋として栄えた薬草の本店。電や五右衛門風呂、レトロでポップな薬の看板に改めて新鮮な驚きを感じられます。
- 4 城下町の閤所として建てられた門。黒塗りのため、「黒門」とも呼ばれる重厚な門扉が当時を物語るっています。
- 5 隣の菟田野地区にある、小学校跡地を転用した世界のカエデの博物館。懐かしの給食ランチが、女性に大人気のスポットです。